

## ACOLS ニュース No.233

リアルタイムPCR・CFX Opus 96 新規導入と共用開始のご案内

自然科学研究支援開発センター(霞)機器共用・分析部ではリアルタイム PCR・CFX Opus96 を導入し、共用を開始いたしましたのでお知らせいたします。なお、既存のリアルタイム PCR・CFX96 はデモ部品をメーカーに貸与いただき稼働しておりましたが、故障のため共用終了といたします。

このことにより当施設のリアルタイム PCR は、導入の CFX Opus 96 (BioRad 社)、既存の CFX96touch (BioRad 社) の計 2 台での運用となります。予約及び利用時に機器を取り違えることがないようにお気を付けください。

新規導入の CFX Opus 96 と既存の CFX96touch の違いを以下にまとめていますので、ご利用前に必ずご確認ください。特に制御ソフトが変更となりますので、インストーラー配布を希望の方はお問い合わせください。

## ■新機種 CFX Opus 96 と既存機種 CFX96touch の違い

	新規導入 CFX Opus 96 (BioRad 社)	既存機種 CFX96touch (BioRad 社)
予約システムでの名称	(霞・生命)リアルタイム PCR CFX Opus96	(霞・生命)リアルタイム PCR CFX96 Touch
制御ソフト		CFX Maestro 既存の CFX で測定したデータの解析も可能。ただし、CFX Maneger のデータを読み込んで Run を行うことはできません。インストーラーの配布が可能です (WindowsOS7 以上、Mac はご相談ください)
利用にあたり用意いただく消耗品	これまでの消耗品から変更なし メーカー指定の 96well プレート及びプレートシール または 8 連チューブおよび蓋	
装置仕様の変更点	既存機種 CFX と同様の仕様。 ■検出可能な蛍光色素 (代表例) ①SYBRGreen, FAM ②VIC, HEX ③ROX, TexasRed ④Cy5 ⑤Quasar705 ⑥FRET ■検出方式 スキャン方式 (ROX 補正不要) ■温度グラジエント あり (16 段階)	
操作性の変更点	既存機種 CFX と同じ操作性。 ソフトの更新 (CFX Maestro) により、より高度な統計解析が可能 (ANOVA 検定)。	

装置の利用方法など詳細は以下問合せ先までご連絡ください。

## 【問合せ先】

自然科学研究支援開発センター 機器共用・分析部門 (霞)機器共用・分析部  
 研究開発部門 生命医科学部 (霞総合研究棟 107・122 号室)  
 内線 : 6887/6170 (082-257-1510) e-mail: [acols@hiroshima-u.ac.jp](mailto:acols@hiroshima-u.ac.jp)